

6 福薬業発第 4 5 4 号
令和 7 年 1 月 3 0 日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会
常務理事 田城 涼子

「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会」の開催について

平素より、本会業務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、福岡県保健医療介護部薬務課より別添のとおり開催案内が届きましたのでお知らせいたします。

標記講習会は、厚生労働省及び（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター主催で、がん疼痛に対する医療用麻薬の適正使用の普及を目的として全国で開催されており、今年度は現地（福岡県）およびオンラインのハイブリッドで開催されます。

ご多忙とは存じますが、貴会会員へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

日 時：令和 7 年 2 月 8 日（土）15：00～18：15

開催方法：ハイブリッド開催

現地会場…明治安田ホール（福岡市博多区中洲 5－6－20）

参加費：無料

申込方法：（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターのホームページより申込

<https://www.dapc.or.jp/moushikomi/2024a.html>

令和 7 年 2 月 6 日（木）12：00 までの受付

以上

公印省略

6 薬第 3 0 5 8 号
令和 7 年 1 月 2 8 日

公益社団法人福岡県薬剤師会会長 殿
一般社団法人福岡県病院薬剤師会会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(薬務課麻薬係)

「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会」について（通知）

本県の薬務行政の推進につきまして、平素から格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記講習会は、厚生労働省及び（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センター主催で、がん疼痛に対する医療用麻薬の適正使用の普及を目的として全国で開催されており、今年度は本県でハイブリッド型講習会（会場参加＋ライブ配信によるオンライン講習会）で開催されます。

多くの医療関係者の皆様にご参加いただきたく、厚生労働省から開催周知の依頼がありましたので、ご案内します。

つきましては、貴会員への周知につきまして、特段の御配慮をお願いいたします。

なお、当研修会は（公財）日本薬剤師研修センター研修単位（2 単位）、（一社）日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度研修単位（5 単位）が取得可能となる予定です。

記

- 1 日時 令和 7 年 2 月 8 日（土） 1 5 時～ 1 8 時 1 5 分
- 2 場所 明治安田ホール（福岡市博多区中洲 5－6－2 0）
- 3 参加費 無料
- 4 参加申込方法
（公財）麻薬・覚せい剤乱用防止センターのホームページより申込
<https://www.dapc.or.jp/moushikomi/2024a.html>

【問合せ先】

福岡県保健医療介護部薬務課
麻薬係（担当：平井、山口）

TEL：0 9 2－6 4 3－3 2 8 7

がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会

～症例から適正使用を学ぶ～



主催：厚生労働省
(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

今年度も、医療用麻薬の適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更なる向上を目指し、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知識を習得していただくために、下記のとおり、ハイブリッド型講習会（会場参加＋ライブ配信によるオンライン講習会）を開催いたします。事前にご登録いただき、多数の皆さまのご出席をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時：2025年2月8日（土） 午後3時～午後6時15分
2. 会 場：明治安田ホール福岡 福岡市博多区中洲5-6-20
3. 内 容：コーディネーター 飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 部長 柏木 秀行 先生
 - 講 演①「オピオイド鎮痛薬の処方・説明のコツ」
大腸肛門病センター高野病院 緩和ケア科 医長 鳥崎 哲平 先生
 - 講 演②「緩和薬物療法における薬剤師の視点（前編）」
～病院薬剤師からみた医療用麻薬適正使用～
鹿児島市立病院 薬剤部 係長 竹迫 秀和 先生
 - 講 演③「緩和薬物療法における薬剤師の視点（後編）」
～地域薬剤師からみた医療用麻薬適正使用～
医療法人秋本クリニック 地域医療連携室 室長（薬剤師）笠原 庸子 先生
 - 講 演④「医療用麻薬の適正管理について」
福岡県保健医療介護部薬務課 麻薬係長 山口 由美子 先生
 - 質疑応答ディスカッション（総合討論）
コーディネーター、登壇者全員、厚生労働省担当者
 - 本日のまとめ（コーディネーター）
飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 部長 柏木 秀行 先生
4. 対象者：医療関係者 （会場：100名 オンライン：500名）
5. 参加費：無料 ※会場参加者には講習会テキスト（レジメ集）の他に、以下の資料を配布します。



医療用麻薬要覧R6年版



改訂医療用麻薬適正使用ガイダンス



がんの痛みの治療における医療用麻薬の自己管理マニュアル



6. 後 援（予定）：福岡県、（公社）福岡県医師会、（公社）福岡県薬剤師会

7. 協 賛：麻薬生産者協会

(救急薬品工業、協和キリン、塩野義製薬、第一三共プロファーマ、住友ファーマ、武田薬品工業、帝国製薬、テルモ、東和薬品、日本臓器製薬、久光製薬、藤本製薬、丸石製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業)

8. 参加申し込み

公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センターのホームページより申し込みください。

2025 年2月6日 (木) 12時まで受け付けています。



([HTTPS://WWW.DAPC.OR.JP/MOUSHIKOMI/2024A.HTML](https://www.dapc.or.jp/moushikomi/2024a.html))

9. 会場参加をご希望の方

- ① 開催2日前にメール「講習会 会場受付について」を当財団より送付します。そのメールに添付した **会場受付用 QRコード**を会当日に印刷した紙又はスマホ等の表示画面を受付で提示してください。
- ② 日本薬剤師研修センターの研修受講単位の交付を希望される方は、本講習会の申込受付時に、必ず「希望する」を選択して頂いた上で、講習会当日に**各自の「QRコード」**を印刷した物を会場に持参、或いはスマホ等の表示画面で、必ず受付時と終了時の2回読み取りを行ってください。
- ③ 日本緩和医療薬学会の単位は、本講習会の申込受付時に、必ず「希望する」を選択し、学会会員番号(709で始まる10桁の数字)の入力してください。当日の受講履歴と単位希望の有無、10桁の会員番号等を確認の後、学会LMS事務局によりシステムに登録されます。

10. オンライン(ウェビナー)での参加をご希望の方

- ① WEB会議ツールとして、「ZOOM」を使用します。
- ② 参加申込完了後、ZOOM.USからオンライン参加登録完了のお知らせメールが届きますので、**「ウェビナーに参加」ボタンをワンクリック**してください。開催2日前に講演資料のダウンロードに関するメールを送付します。さらに開催日前日に、再度ZOOM.USからオンライン参加の登録完了のリマインドのお知らせメールが届きます。
- ③ 日本薬剤師研修センター受講単位の交付は、交付希望者ごとに当日の受講履歴を視聴ログで照合し、その後、受講確認用キーワードの確認を行った後「単位交付対象者リスト」に掲載し、当該リストを薬剤師研修センターに報告します。
- ④ 日本緩和医療薬学会の単位は、事前の単位希望を確認し、当日の受講履歴を視聴ログ等で照合後、学会・会員番号等を確認の後、学会LMS事務局よりシステムに登録されます。

II. お問い合わせ先

公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター 松本／岩切 電話：03-5544-8436

松本：MATSUMOTO@DAPC.OR.JP 岩切：IWAKIRI@DAPC.OR.JP

以上